



教室活動 再開しました！

コロナ禍のために延期をしていた絵画教室、運動教室が再開しました。久しぶりの教室に、みなさん楽しみながら参加されていました。来月には音楽療法も再開予定です。引き続き感染対策をしっかりとしながら、取り組んでいきましょう。



ウイズ 通信

NO.27号
令和4年5月号

年間目標
「なかよくしよう」

♪芝生でのひととき♪

気候も良くなってきたので、休憩や空き時間は芝生で過ごすのも気持ち良くなってきました。



創作活動

いつもお世話になっている人へ。
「いつもありがとう」
感謝の気持ちをカードに詰め込みました。



いつも
ありがとう



6月の活動内容

- 【日常生活支援学習】
洗濯物のたたみ方
- 【創作活動】
七夕かざり
- 【運動レクリエーション】
ボーリング・フリースロー
- 【室内レクリエーション】
魚釣りゲーム・かるた



今月の給食



【季節メニュー】

- ・たけのご飯
- ・ハンバーグ野菜添え
- ・味噌汁・漬物
- ・かしわ餅

- ・ちらし寿司
- ・ほうれん草
かりかり和え
- ・甘酢しょうが
- ・そうめんすまし汁
- ・デザート

外出報告

・5/10(火)PM 交通公園ウォーキング
平岡・古田・小倉・岩橋大輔



・5/17(火)PM 龜山神社ウォーキング
玉置・六車・西川・山田



5月の誕生日

三浦 梨湖 さん
西川 翔 さん
脇濱 悠日 さん



研修報告

研修名：コミュニケーションスキル向上研修

日時：令和4年4月26日（火）10:25～16:00

研修受講者：山本 清美

～ディズニー流コミュニケーション～

ディズニーは夢の国であると同時に世界一のコミュニケーション王国でもある。

ディズニーランドでは「いらっしゃいませ」とは言わない。お客様＝ゲストから質問を受けた時「わかりません」とも言わない。どんな質問をされてもあらゆる方法を使い解決策を探し出す。ゲストに「楽しんでいただくこと」を目的に、キャスト（働く人）全員が常に努力し、そうすることで相手に安心感を与え信頼も生まれてくると考えているからです。ディズニーランドにリピーターが多いのにも肯ける。

コミュニケーションスキルとは、対人関係を良好にして円滑に意思疎通を図るための能力。自分の話を一方的に喋るのではなく相手が理解できるよう反応を見ながら話す「伝える力」、相手の伝えたいことを最後までしっかりと聴き、話しの中から感情を引き出し自ら問題解決出来るよう導く「聴く力」が土台となる。そういった力を身につけ利用者の心に寄り添った支援の出来る職員でいたいと思います。

研修名：福祉サービス接遇マナー研修～リーダー向け～

日時：令和4年5月12日（木）10:25～16:00

研修受講者：上田 玲歌

接遇はなぜ必要か？～仕事の縦糸と横糸～

縦糸 知識・技術

横糸 相手の立場に立つやさしさ

接遇マナーとは、相手を大切に思う心。心で思っても相手には伝わらないため、カタチとして相手に伝わるように意識することが必要になってきます。

相手にどうすればつたわるのか？

○非言語コミュニケーション…身だしなみ・立ち方・表情・お辞儀など

身だしなみ（相手のため）とおしゃれ（自分のため）は違う

福祉職員として求められる身だしなみとは

1. 安全（爪の長さなど）
2. 清潔感
3. 信頼感
4. 動きやすい
5. 周りとの調和（制服）
6. 香りの配慮

○言語コミュニケーション…挨拶・言葉遣いなど

プロの挨拶言葉

1. 心を付けて伝える
2. 先に伝える
3. 返事はすぐ返す
4. もう一言言葉を付け加える
5. 表情・動作を付ける

今回の研修を受け、施設の代表として相手と接遇していることを意識し、相手を思う気持ちが相手に伝わるにはどうすればよいのかを考えて対応していきたいと改めて感じました。